

磐田市

桶ヶ谷沼 ビジターセンター だより



第191号 2020年4月

開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地

電話: 0538-39-3022 FAX: 0538-39-3023



ベッコウトンボの羽化第1号

桶ヶ谷沼に春を告げるベッコウトンボの羽化が始まりました。第1号は3月24日に沼北側のベッコウトンボ保護用のイケスで羽化が確認されました。昨年は3月20日でしたので、4日遅い羽化第1号となりました。羽化は4月末頃まで続く見込みです。



左上と真ん中は羽化の途中の写真で、右上は成熟して色の濃くなったベッコウトンボ(雄)です。ベッコウトンボは環境省と静岡県が定めるレッドリスト(絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト)絶滅危惧ⅠA類(CR)に指定されています。また、種の保存法で国内希少野生動植物種に指定(国内203種のトンボのうち4種のみ)され、捕獲、採取、殺傷、損傷を禁じられている大変貴重なトンボです。

イケスでは、ヨツボシトンボなども羽化し始めています。トンボたちが安心して住むことができる環境を大切に守っていきたいですね。

《桶ヶ谷沼春のチョウ》



モンシロチョウ



キタキチョウ



ルリタテハ

ホトケノザ



ビジターセンターの周りの畑の脇には2月頃から紅紫色をした小さな花が一面に咲いています。この花はホトケノザとされている植物です。ホトケノザと言えば春の七草（セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、**ホトケノザ**、スズナ、スズシロ）、さらに、七草がゆを連想する方も多いと思います。

ところが、畑や道端でよく見かけるこの植物は春の七草とは別の植物であり、食用には向きません。春の七草のホトケノザはコオニタビラコ（小鬼田平子）という別の植物を指し、昔は同じホトケノザという名前と呼ばれていました。ホトケノザは花の下にある葉が茎を包み込む形が仏様の台座（蓮座）のように見えることが名前の由来です。



ホトケノザの花



ビジターセンターへ展示した春の七草

自然とのふれ合いを

《行事予定》

ベッコウトンボ調査会

- * 日程 第1回4月19日(日) 9:30~11:30
第2回4月29日(水・祝) 9:30~11:30
- * 場所 桶ヶ谷沼周辺

毎年、この時期に一般の参加者の方のご参加（昨年は2回合計で193人）、ご協力を得て開催している「ベッコウトンボ調査会」ですが、**本年は新型コロナウイルス感染防止のため、中止にします。（関係者だけで実施します）**